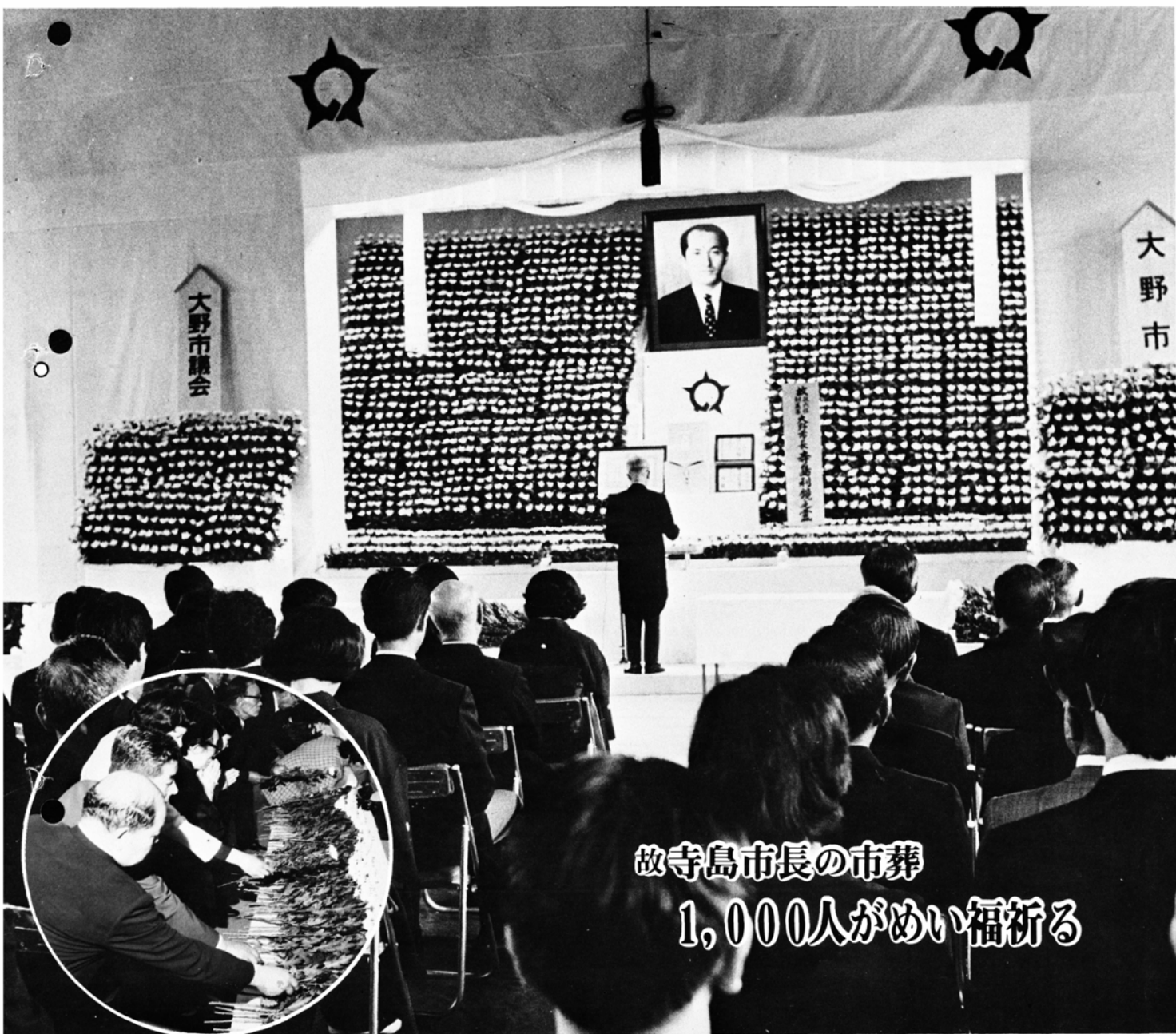




故寺島市長の市葬 1,000人がめい福祈る

故寺島利鏡市長の市葬が6月16日有終会館でしめやかに営まれました。

午後2時、長男藤雄さんに抱かれたご遺骨は、約1,000人の参列者が待つ式場に到着。純白の菊花に飾られた遺影の前に安置されました。

特に従六位に叙せられ、勲五等双光旭日章が授けられ、位記および勲記が中川知事から伝達された後、全員が一分間の黙とうをささげました。

葬儀委員長の田島俊雄市長職務代

理者は追悼の辞で「幾多の困難を乗り越え、ただひたすらに市民の福利増進と市政発展のため全生命をささげられましたご功績は、大野市の歴史とともに永く語り継がれることと信じて疑いません。私たちはご遺志を体し、心を新たにして市政発展のため精進することをお誓いします」と述べ、続いて奥村市議会議長、中川知事、福田一衆議院議員、福井県市長会長代理（浦谷小浜市長）、山内武

士大野高等学校同窓会副会長の弔辞があり、大きな足跡を残された市長の業績をたたえました。

その後、ベートーベンの「英雄」の曲が奏でられる中を参列者全員が次々と白い菊花を霊前に供えめい福を祈りました。

市葬に際し、多数のみなさまのご会葬をいただきまして、今は亡き故寺島市長も、感銘を深くされたことでしょう。



保育園児に囲まれて(46. 12. 16)

寺島市長をしのぶ

53. 7. 1 市政おおの

故寺島市長は市制施行後財政的に最も困難な昭和41年8月、第4代大野市長に就任されました。誠実で気さくな人柄だった市長は「政は正なり」を信条に、高い理想と強い郷土愛をもって11年11カ月の永い間市政を担当され、市民の福利増進と大野市百年の大計に立って道路、環境衛生、産業、教育などの基礎づくりにまい進されました。この約12年間の寺島市政の思い出を拾い上げながらご功績をしのんでみましょう。

高い理想、気さくな人柄

赤字財政立て直す

昭和41年8月「明るく豊かな、そして新しいまちづくり」を掲げて就任されるや財政再建準用団体の指定を受け、窮迫した財政の立て直しを断行されました。一方、大野市のシンボルとしての越前大野城建設に当たられ、これを完成されました。

昭和43年には福井国体があり、大野市では相撲・ソフトボール・山岳の競技が開催され、市内は明るいムードに沸き立ちました。



にこやかに初登庁(41. 8. 10)



龜山山頂に立つ左から故寺島市長
故斉藤重雄初代市長、故萩原貞氏
(越前大野城起工式で42. 9. 3)

小・中学校の整備に重点

「教育は市勢発展の原動力」との信念をもって、学校の整備に重点を置き、昭和44年から各学校にプールの建設を進めるとともに、校舎の鉄筋化に力を注がれました。

昭和45年7月西谷村を編入合併、8月には再び市長に選ばれ、行政の合理化のため市役所の機構改革を行われました。

農業近代化のため基盤整備

昭和46年、開成・陽明両統合中学校を発足させ、陽明中学校新築工事に着工されるとともに、農業の近代化の基礎となる土地基盤整備事業を本格的に始められました。

昭和48年「財政再建」を計画より2カ年も早く完了させ、南六呂師に県立奥越青少年の森を誘致、土地基盤整備事業と併せて広域

市の基礎づくりに進

➡ 営農団地農道建設に着手されました。また、11月には地下水対策審議会を設置して地下水問題の解決に積極的に乗り出されました。

自然と調和した都市目指す

昭和49年2月、高松宮殿下をお迎えして六呂師スキー場で第24回中部日本スキー大会を開催。7月には三度市長に選ばれ、「緑豊かなふるさと大野」を市政推進のスローガンとして、自然と調和した都市づくりを強調されました。

この年には黒谷河内林道の開通、県道大野墨俣線温見峠の開通など永年努力されてきた山間の幹線道路の整備が進みました。

昭和50年12月開成中学校が完成し中学校の統廃合による建設事業を完了させられました。

昭和51年には市史編さん事業、清掃センター建設に着手されるとともに、有終会館の開所、工場の地下水利利用診断などキメ細かい市政を推進されました。

情熱かけた清掃センター完成

昭和52年10月、10年の歳月をかけた真名川ダムが完成。市の施設では、林業振興センター、市清掃センター、し尿処理場前処理施設、駅東公園など継続的に建設を進めてきたものが次々と完成しました。

昭和53年3月の定例市議会における施政方針演説で



清掃センター起工式(51.10.16)

「学校施設の整備と上水道の建設を積極的に進めたい」と述べ、有終東・乾側両小学校の建設と南部地域の上水道建設に並々ならぬ意欲を燃やしておられたのですが、有終東小学校の完成を目前にしてさらに、上水道建設着工の寸前において惜しくも他界されました。



開成中学校起工式(48. 11. 2)



黒谷河内林道開通式(49. 6. 26)



春季消防総合訓練で団員を観閲(51. 4. 8)



真名川取水協定に調印(52. 2. 3)

6 月 定 例 市 議 会

一般会計に2億2,766万円追加

道路改良、水田利用再編対策費中心に

第171回定例市議会は6月19～26日の8日間開かれ「一般会計補正予算案」「高齢者に対するはり、きゅう及びマッサージ療養費の助成に関する条例案」など15議案を審議し、原案どおり可決、承認されました。

イトヨの生息地 整備に500万円

一般会計は歳入歳出にそれぞれ2億2,766万7,000円を追加し、予算総額は60億4,136万9,000円になりました。主なものは次のとおりです。

民生費▷高齢者はり・きゅう・マッサージ療養費67万円。▷難病患者見舞金130万円。

労働費▷労働福祉会館建設第1年度分補助900万円。

農林業費▷農業者労働災害共済会基金補助340万円。▷水田利用再編成対策の里芋生産奨励補助250万円。▷周年農業種子確保事業補助2,447万円。▷集団転作報奨補助事業補助390万円。▷特定作物生産振興奨励事業補助693万円。▷林道鬼谷線開設工事に270万円追加して総額2,070万円。▷林道千本杉線開設工事に219万円追加して総額2,100万円。▷林道寺月線開設工事に1,035万円追加して総額1,566万円。▷宝慶寺の森林総合利用施設(キャンプ場、林間広場林間歩道など)に854万円追加して総額3,120万円。

商工費▷中小企業資金融資預託金に5,000万円を追加して、低利な融資わくを1億円増額、貸付総額3億4,100万円。

土木費▷道路改良費に3,320万円追加して総額2億9,725万円。▷除雪用トラック1台購入572万円。

▷三番線舗装補修工事158万円。

教育費▷イトヨ生息地導水工事に500万円。



整備が計画されているイトヨ生息地「本願清水」。

はり・きゅう等に助成

老人療養費の30%

「高齢者に対するはり・きゅう及びマッサージ療養費の助成に関する条例」が制定され、65歳以上の寝た

きりの人と70歳以上のお年寄りが市内で、はり・きゅう・マッサージの療養を受けた場合、1人1年間30回に限り基準療養費の30%の助成を7月1日から受けられることになりました。助成を受けようとする人は、市福祉事務所で手続きをして下さい。

保育所保育料

平均6.16%引き上げ

国の基準改正のため

保育所保育料徴収基準審議会の答申を得て、6月から保育園の保育料が平均6.16%引き上げられました。

これは4月に厚生省の徴収金基準が平均10.8%引き上げになったのに伴うもので、既に県下各市では保育料が平均8～14.2%引き上げになっています。

引き上げの内容をみますと、3歳未満児の場合引き上げ率が一番低いのは、年間所得税額6～9万円の世帯で1カ月1万8,000円が1万9,000円(7.7%アップ)、一番高いのは市民税均等割世帯で3,100円が4,050円(30.6%アップ)です。

3歳以上児の場合、一番低いのは

所得税額15万円以上の世帯で1万7,000円が1万7,500円(2.9%アップ)一番高いのは市民税均等割世帯で、2,600円が3,400円(30.8%)になっています。

現在対象が一番多い年額所得税3～6万未満の世帯では、3歳未満児の場合1万5,200円が1万6,600円(8.5%アップ)に、3歳以上児の場合1万1,500円が1万2,600円(9.6%アップ)になります。さらに2人以上保育所へ通っている世帯のうち、年間所得税額6万円未満の世帯はこれまで2人目から半額でしたが、今回の改正で年間所得税額18万円未満の世帯まで広げられました。

市長選挙

投票日は二十三日

生かそう、あなたの一票

寺島市長の死去に伴う大野市長選挙は7月13日告示され、23日が投票日です。投票時間は午前7時～午後6時で、市内25カ所に投票所が設けられます。私たちにとって最も身近で大切な選挙です。大野市をさらによくするため、あなたの尊い一票を生かして下さい。

〈投票出来る人〉

昭和53年4月12日以前に大野市に住民登録があり、昭和33年7月24日以前に生まれた市民。従って最近市外から転入した人や転出した人、あるいは投票日までに転出する人は投票することが出来ません。

〈入場券〉

7月21日までに区長さんを通して有権者へお届けします。入場券には

立会演説会

- 7月17日(月) 午後8時から
富田小学校
- 7月18日(火) 午後8時から
上庄小学校
- 7月19日(水) 午後8時から
下庄小学校
- 7月20日(木) 午後8時から
有終南小学校



あなたが投票する投票所が印刷されていますから、指定された投票所へお出かけ下さい。

〈投票所の変更〉

従来の投票所の中で、第18投票所(六呂師小学校)と第23投票所(市民会館)は都合により使用出来ないため、第18投票所は六呂師保育園、

スマイル

「音響信号機」

カッコいいでしょう

— カッコ

第23投票所は有終東小学校に変更になります。

〈不在者投票〉

旅行や出張などのため、投票日に投票所へ行けない人は、不在者投票が出来ます。期間は7月13～22日の午前8時～午後5時の間市役所で行っています。不在者投票には入場券(配布されている場合)と印鑑が必要です。また、重度身体障害者は郵便による不在者投票が出来、投票用紙の申請は7月19日までです。

詳しくは市選管(6-1111内線372)へお尋ね下さい。

〈開票〉

23日午後8時から市役所大会議室で行われます。



④ 矢戸坂

下庄から矢戸坂を越えて、勝山市鹿谷町に通じる道は下鹿道と呼ばれていました。京福電車が敷かれる以前は、下荒井に橋もなく舟で川を渡っていましたが、そのころ鹿谷から中学生が勉学に、農家の主婦が農産物を売するために山を越えてきたそうです。

ずっと昔は大矢戸・小矢戸の区別はなく、矢戸村として一つの集落をなしていました。庄林共有林で村人たちが「じんがま」と呼んでいたところを、50年ほど前に発掘調査した結果、約1600年前の古墳とわかりました。その時出土したかめや須恵器などは越前大野城に陳列されていますが、古代のロマンを求めて、現在古墳の見学者が絶えないそうです。

山の尾根伝いに歩くと、岩の割れ目から白い蛇が出るといわれる



弁財天岩、網岩、座頭ばい、禅寺だった大光寺跡、風穴などがあり白山がよく見えます。南側には行人くつ(窟)があります。近くの座禅岩に「正法眼蔵」と刻まれていることが見つかったこともあって道元が書を著すためにそこにこもったという説もあり、道元窟とも呼ばれています。

20年ほど前にアイヌ研究家の島田静雄氏(故人)が、岩に刻まれている「女等地蔵」は聖母子像ではないかとの説をとねえたために新聞紙上で学者の議論が沸いたこともありました。(T生)

20*。マラソンコース……市役所へ佐開

日本陸連が公認

体力づくりにどうぞ

この程、市役所前-佐開間折り返し20*。が、県下で3つ目の日本陸上競技連盟公認マラソンコースになりました。

市役所前から都市計画街路三番線

を南に進み、国道158号線西部バイパス、さらに157号線に入って堀・稲郷・今井・佐開

に至る10*。で、道路には1*。ごとに正確な距離を示す黄色の印があります。

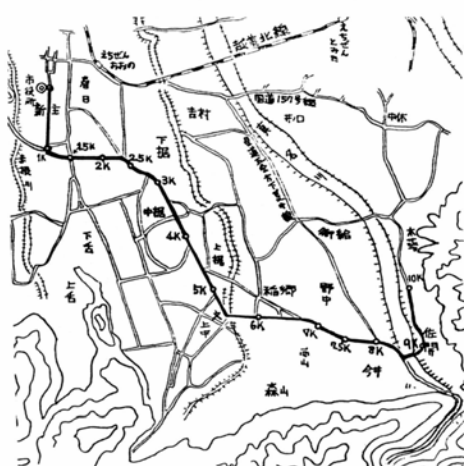
このコースが公認されたのは、道幅が広い上に交通量が少なく、しかも市民が使いやすい位置にある——などの理由によるもので、市体育課では「多くの市民が体力づくりに利用してほしい」と話しています。

6月11日には、このコースを使って市民の体力づくりを目指す市民マラソンと記録を



公認コースをスタートする大野マラソン（6月11日）

主にした大野マラソンが行われました。当日はあいにくの雨降りでしたが、それでも市民マラソンには小・中学生や一般約100人、大野マラソンには高校生、一般約60人が参加しました。参加者は悪コンディションも苦にせず全員が完走し、市民マラソン参加者には完走証が渡されました。



音響信号機がお目見え

「これでひと安心」

目の不自由な人たちが安全に横断歩道を渡れるようにと、市はこの程音響信号機を220万円で国鉄駅前と六間・三番交差点に取り付けました。



音響信号機を渡る視力障害の人たち

野警察署や市生活環境課の職員の指導のもとに正しい渡り方の実地訓練をしました。

「ピヨ、ピヨ、ピヨの音は東西の横断、カッコ、カッコ、カッコの音は南北の横断がよろしいという合図です」「ピヨ、ピヨです。さあ、渡りましょう」視力障害者の人たちは2カ所の信号機を自分の足で真剣に確かめていました。

前塚さんは「市内には目の不自由な人が170人いますが、この信号機のおかげで2カ所の交差点は安全に通行出来るので感謝しています。しかしまだどうしても1人で渡れない交差点が一、二カ所ありますので、ぜひ早く設置してほしいと願っています」と話しています。

6月14日にはさっそく大野視力障害者福祉協会（前塚光正会長）の人たち約50人が、大

多い老人の事故

横断中が最も危険

お年寄りの交通事故が多く発生しています。福井県内では6月15日までに11人の死者が出ており、交通事故による死亡者全体の3分の1強を占めています。

大野警察署管内では、ことしになって交通事故による死者は1人ですが、この1人がお年寄りであり、また負傷者は7人を数えています。

事故の主な原因をみますと、道路や交差点を横断中にはねられた者、自転車に乗っていて自動車と衝突した者がほとんどで、横断する場合の左右の安全確認、自転車での一たん停止、合図、後方の安全確認などを十分しなかったことが挙げられます。

お年寄りの交通事故をなくするため①家庭では交通ルールをよく教えてあげましょう②夜間1人で外出することは出来るだけ控え、家族と一緒に出かけましょう③夜は目立つ服装（夜光反射材など）で歩きましょう。

国民年金未加入の方

“特例制度”で入れます

一時の思い違いや忙しさ、経済上の理由などから当然国民年金に加入しなければならなかった人が加入していない。また加入していても保険料を滞納して時効にかかり年金受給



権を失ってしまった人がかなりあります。この人たちに年金受給権が与えられる「国民年金特例納付制度」が53年7月1日～55年6月30日の2年間に限ってとられます。

この制度は保険料を納めなかった期間について、1カ月4,000円計算で払い込めば、年金が受けられるようになる特例措置です。

一時に納めにくい人のためには、期限内の分割納付の方法もありますので、市民課年金係（6-1111内線266）へご相談下さい。

お知らせ

親子県政バスは25日

親子県政バスに参加ご希望の方は7月18日までに県広報課県民相談室（福井市大手3丁目17-1）へ住所氏名、年齢、連絡方法を往復はがきを書いて申し込んで下さい。

〈期 日〉7月25日（火）

〈集 合〉越前大野駅午前8時20分

〈対象・人数〉親子（子供は小中学生）60人

〈コース〉国鉄越前大野駅⇄和紙の里⇄原子力センター⇄レインボーライン⇄国鉄越前大野駅

税務大学校学生募集

昭和53年度の税務大学校普通科研修生が、次のとおり募集されています。

〈資 格〉昭和33年4月2日～昭和36年4月1日生まれ男子

今月の納税

保険税 第1期分

固定資産税 第2期分

31日までに納めて下さい。

〈受付期間〉7月12～21日

〈申込先〉人事院中部事務局

〈試 験〉第1次10月1日（日）教養・適性・作文・第2次11・12月中に人物試験・身体検査

〈合格発表〉12月22日（金）

申込用紙等詳しいことは大野税務署（6-2180）へお尋ね下さい。

警察官募集

昭和53年度の福井県警察官採用試験が次のとおり行われます。

〈受験資格〉大学卒業業者および卒業見込みの者で、昭和26年4月2日～32年4月1日に生まれた日本国籍の男子。身長160センチ、体重47キログラム、胸囲78センチ、視力裸眼0.6（矯正1.0）以上で聴力、色覚とも正常な人

〈試験日、場所〉8月6日（日）高志高等学校（福井市）

〈申し込み〉7月15日～8月1日大野警察署、各駐在所、派出所で受付しています。

宮城県沖地震義援金受け付け

6月12日の宮城県沖地震はマグニチュード7.5を記録し、死者22人、行方不明1人、負傷者660人、家屋等の倒壊続出という大きな被害をもたらしました。

この被災者を救援するため、下記

〈寄 付〉

ありがとうございました

◆2月2日 下庄生産森林組合（豊田豊太郎理事長） 東芝カラーテレビを下庄公民館へ

◆3月7日 上庄共栄会（権守七太郎会長） 和文タイプライターを上庄公民館へ

◆3月18日 今村仙之助さん（明倫町）5万円 交通安全施設充実のため

◆5月26日 大野自家用自動車協会（土本嘉伝会長）60万円 交通安全施設充実のため

◆6月19日 寺島博子さん（南新在家）100万円 市事業推進のため

のとおり義援金を受け付けていますので、温かい手を差しのべて下さい。

〈義援金受付期間〉7月12日まで

〈受付場所〉市役所内福祉事務所

食生活改善講習会

〈日 時〉7月12日（水）午後1時30分～4時

〈場 所〉大野公民館

〈テーマ〉「加工食品と消費者の態度」

〈講 師〉河野食品研究室長

河野友美 氏

生活用品交換

〈譲ります〉スベリ台、コンビラック、ベッド、伸子張り、木製机、ドラムセット（太鼓・小太鼓・シンバル）、ギター、電気ストーブ

〈譲って下さい〉ベッド（セミダブル）、オルガン、婦人用自転車、引き戸（90センチ×180センチ）、畳、応接セット、げた箱、学習百科辞典、子供用自転車、原付自転車、ベビーカー、男子高校生通学用自転車、ステレオアンプ、婦人用ミニ自転車

品物を譲りたい人、譲ってほしい人は、市生活環境課（6-1111内線224）へご連絡下さい。

市民カレンダー

7月10日～24日

10月	人権相談 行政相談	10.00～15.00 10.00～15.00	上庄公民館 上庄公民館	成人病検診	13.30～15.00	吉分校
11火	社会保険年金相談 交通事故相談	13.00～15.00 10.00～15.00	大野織物組合 市役所	法律相談 行政相談	13.30～16.00 10.00～15.00	商工会議所 大野公民館
12水	献 血 食生活改善講演会	10.00～15.00 13.30～16.00	稲山織物 大野公民館	野や山で 体を鍛えよう 		
13木	市長選挙告示 心配ごと相談	9.00～12.00	市役所			
14金	市長選挙立候補者届け出締め切り					
15土						
16日	勤労青少年の日 家庭の日	市民総合体育大会 8.30 市身障者福祉大会 10.00～15.00 スポーツ大会	市民グラウンド外 有終会館			
17月	市長選立会演説会 税務相談	20.00 10.00～16.00	富田小学校 商工会議所	人権相談 行政相談	13.00～16.00 13.00～16.00	大野公民館 小山公民館
18火	市長選立会演説会	20.00	上庄公民館			
19水	市長選立会演説会	20.00	下庄小学校	結婚相談	10.00～15.30	有終会館
20木	心配ごと相談 市長選立会演説会	9.00～12.00 20.00	市役所 有終南小学校	労働相談 行政相談	13.30～16.00 10.00～15.00	商工会議所 富田公民館
21金	1歳半児検診 献 血	13.30～14.30 10.00～15.00	有終会館 越前信用金庫前			
22土	まちを美しく する運動旬間					
23日	市長選挙投票日	7.00～18.00				
	青年ゼミナール開講	19.30～21.00	市役所			
24月	成人病検診	13.30～15.00	木本分校	レントゲン	9.30～11.00 13.30～15.00	木本分校

梅雨が明けると日差しは一段と強くなり、空には巨大な積乱雲がわく。そして七月は夏休みの開幕となり、海や山やプールサイドはにぎわう▼夏は生活様式が開放的になる。特に学校生活から離れた学生、生徒たちは心まで開放的になる。結構なことだ。夏休みぐらいい塾やガリ勉から離れてのびのびしてほしい。だがあまり開放的になり過ぎて、羽目をはずすようでは困る。うちの子に限ってそんなこと言うことにもなかなかない▼ちなみに五十二年度の大野市の補導件数を拾ってみると十七歳以上で不純異性交遊二、怠業二、喫煙二、十四歳以上で不良交友三、盛り場出入り二、夜遊び五件などがある▼また校規違反として、中・高生のバイク二人乗り、制服を着用しないなどが十二、小・中・高生の無灯火、道路交通法違反二十五件などがあげられる。自分の子をしつかりと見つめたい▼夏休みはふだん学校で出来ないような事をするのに、絶好の機会である。雲の観察記録はどうか。自分の食べた果物のタネをまき、芽の生え方を見るのも楽しい▼また、星座を観察するのもロマンがある。ひよっとしてUFOが見つかるとも知れない。高学年向きでは新聞を見て、交通事故のトータルを記録するのはどうか。それに親子対話集発行など▼アツと言う間に過ぎて行く夏を大いに楽しむと同時に、その中でこそルールの大切さを知ってほしいものだ。
(D生)



発行 福井県大野市 編集 秘書広報課
 (電話) ⑥1111 印刷 (株)松浦印刷